

青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺の比較		青森県作成 未定稿
<メリット・デメリット①>		
項目	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 青森市の立地適正化計画で、都市機能誘導区域に位置付けられており、医療施設の立地に適している</li> <li>□ 中心市街地に近く、都市機能が集中しているため、コンパクトなまちづくりが可能</li> <li>□ 周辺の市有地について活用の可能性あり（ただし北側用地については線路をまたぐ通路が必要）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 青森市の立地適正化計画で、生活拠点区域に位置付けられており、医療施設の立地に適している</li> <li>□ 近隣に商業施設が立地しており回遊が生じやすい</li> <li>□ 周辺の敷地にも余裕があるため、関連施設の立地等の可能性があるほか、まちづくりの波及の面でも余地がある</li> </ul>
まちづくり		
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 近隣の商業施設からは若干距離があり、商業施設との回遊の面ではやや難がある</li> <li>■ まちづくりの波及という面では、周辺が住宅街となっており、新たな開発の余地が少ない</li> <li>■ 青森市の「緑の基本計画」では緑の拠点等という位置付けのため整合を図る必要がある</li> </ul>	

(メリット・デメリットの記載に必要な資料)

【赤】 立地適正化計画の記載内容 → CP (都市機能誘導区域) ・ 浜田 (生活拠点区域) いずれも、誘導施設等として病院が位置付けられているが、高次な都市機能 (病院: 多くの市民及び周辺市町村からの利用が見込まれ、広域的な観点から配置すべき施設) は、「都市機能誘導区域内への整備 (移転) について検討」と記載されている。

【黄色】 近隣商業施設までの距離 → サンロード青森 1.1km イ  
トーヨーカ堂 500m ラウンドワン350m

【緑】 周辺の敷地の余裕の状況 → 具体的な面積は把握していない。店舗や事務所として使われている場合は、状況により、利用の転換が可能で有り、また、可能性として公園の移設を国道を挟み南側とすることも考え得る。

【黒】 緑の基本計画上の位置付け  
→ デメリットから記載を削除

青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺の比較		青森県作成 未定稿
<メリット・デメリット②>		
項目	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺
通院アクセス・救急搬送	<b>メリット</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市の中心部に位置し、市内からの移動距離としては優れる</li> <li>□ 新駅・自由通路が設置された場合、アクセス向上の可能性あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 基幹道路（国道7号）や青森中央ICに隣接し、外環状周辺エリアの中では市内からのアクセスに優れ、全県からの広域アクセスにも優れる</li> <li>□ 敷地に面する道路が4方向（東西南北）あり、車両の分散による渋滞軽減が可能</li> <li>□ 片側2車線の幹線道路（国道7号）に面していることから、渋滞時の救急車両の走行に柔軟に対応可能（車道拡幅などの対策も不要）</li> <li>□ 国が管理する片側2車線の幹線道路（国道7号）に面していることから、冬期間の車道幅員が十分に確保される ※新雪除雪は5cm～10cm程度の降雪量を目安</li> </ul>
	<b>デメリット</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 県道（幹線道路）からセントラルパークに接続する道路（市道）が狭く、市道の渋滞が懸念</li> <li>■ 線路及び高架橋で囲まれ、敷地に面する道路が1方向（南）のみとなっており、患者や職員等の自家用車、バス・タクシー、救急車などの車両の集中による渋滞が懸念</li> <li>■ 渋滞時の救急車両走行の対策として車道拡幅などが必要であり、東西道路の改良では補助金返還が生じる</li> <li>■ アクセス対策として求められている新駅・自由通路の設置は、かなりの経費と時間を要する</li> <li>■ 公共交通としてのバス路線については、利用者の利便性を考慮した見直しが必要</li> <li>■ 八甲田大橋から直接アクセスする道路の設置と、そのため八甲田大橋の架替が必要</li> <li>■ 片側1車線の市道にしか面していないため、冬期の車道幅員確保に懸念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 青い森鉄道が運行していない時間帯の工事（3時間程度/日）となるほか、JR貨物の運行を考慮した工事期間や工事時間の設定が必要</li> <li>■ 公共交通としてのバス路線については、利用者の利便性を考慮した見直しが必要</li> </ul>

(メリット・デメリットの記載に必要な資料)

【紫】 市営バスの運航便影響 今後、バス事業者において詳細を検討していただくものと認識

【青】 各敷地への想定ルート 病院本体及び駐車場等の配置計画による。但し、セントラルパークは面する道路が東西道路のみのため、東西道路に集約される。

【黄色】 救急搬送経路の想定ルート IC直結のルートが想定される。

【緑】 有識者会議・検討会議における新駅・自由通路の設置要望に係る意見  
→「県提示資料に対する確認事項」No.37参照

【黒】 国道の除排雪の実施基準

→ (国基準) 新雪除雪は、5cm～10cm程度の降雪量を目安として、気象条件、交通状況等を勘案し、道路交通に支障をきたすおそれがある場合に実施

(県基準) 降雪量が10cm以上の場合、又は降雪量が5cm程度であっても降雪状況、気象通報等により雪が降り続くことが予想される場合や、地吹雪等により交通に支障をおよぼすと判断される場合は出動

(市基準) 交通量の多いバス路線などの幹線道路では降雪がおおむね10cm以上、その他住宅地などの生活道路はおおむね15cm以上で、かつ、交通の確保が困難と認められる場合に実施

青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺の比較		青森県作成 未定稿
<メリット・デメリット③>		
項目	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺
災害関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 津波災害警戒区域・陸奥湾沿岸高潮浸水想定区域の範囲外</li> <li>□ 第2次緊急輸送道路（市道）に接続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 津波災害警戒区域・陸奥湾沿岸高潮浸水想定区域の範囲外</li> <li>□ 第1次緊急輸送道路（国道7号）に面している</li> <li>□ 道路啓開計画（案）において、基軸ルート（国道7号）と拠点接続ルート（市道）に指定されており、災害時に優先的に啓開</li> <li>□ 電柱・電線が倒れた場合、片側2車線で幅員が広いため、通行の確保が期待できる 仮に通行不能となった場合においても啓開作業は比較的容易と考えられる</li> <li>□ 洪水浸水想定区域の範囲内ではあるが、周辺エリア一帯が浸水するわけではなく、スケート場の建物部分や周辺道路の一部等は浸水想定から外れている</li> <li>□ 災害発生時（想定最大規模の洪水）にも高速道路は浸水しないため、仮に青森中央ICからのアクセス道路を整備した場合にはアクセス性が確保される</li> </ul>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 道路啓開計画（案）の拠点接続ルートに指定されておらず、災害時に啓開作業が優先されないおそれ</li> <li>■ 電柱・電線が倒れた場合、片側1車線で幅員が狭いため、啓開作業に期間を要するおそれ</li> <li>■ 洪水浸水想定では、敷地・周辺道路を含む周辺エリア一帯が浸水（平均浸水深0.6m、最大約1.8m）</li> <li>■ 指定緊急避難場所に指定されており、工事中、供用後ともに防災機能を維持するためには代替用地の確保が必要</li> <li>■ 周辺エリア一帯が浸水するため、災害発生時のアクセス性に難がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 洪水浸水想定では、県営スケート場駐車場で約0.5mの浸水、浜田中央公園で約2.3mの浸水</li> <li>■ 県営スケート場は指定緊急避難場所兼指定避難場所、浜田中央公園は指定緊急避難場所に指定されており、両施設が移設されるまで、代替施設・用地の確保が必要</li> <li>■ 県営スケート場及びサンドームは災害時の1次物資拠点に指定されており、両施設が移設されるまで、代替施設の確保が必要</li> </ul>
デメリット		

(メリット・デメリットの記載に必要な資料)

【黒】 高潮浸水想定区域の図

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kowan/aomorikoutakasiosinsuisouteikuiki.html>)

緊急輸送道路の現状

→添付資料「06\_【参考】各市町村別ネットワーク図」

【赤】 道路啓開計画での設定状況 高速道路は12H、国道7号B Pは24H啓開ルートに指定される見込み

【青】 周辺の電柱・電線の設置状況 車道両側に電柱が設置されている。(歩道内側)

国道7号は歩道外側が基本

【緑】 青森市の指定緊急避難場所の状況

(<https://www.city.aomori.aomori.jp/kikikanri/opendata/hinanjo.html>)

青い森セントラルパークと浜田中央公園・県営スケート場周辺の比較		青森県作成 未定稿
<メリット・デメリット④>		
項目	青い森セントラルパーク	浜田中央公園・県営スケート場周辺
メリット		<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 南側は農地が広がり、周辺も商業施設が多いため、ドクターヘリの運航や救急搬送時の騒音公害については問題が少ない</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新駅の駅前広場を整備する場合、病院敷地がさらに最大で0.8ha程度減少する可能性がある</li> <li>■ 周辺は閑静な住宅街であり、ドクターヘリの運航や救急車搬送時の騒音公害が懸念される。</li> <li>■ 周辺が住宅地であり、鉄道や橋も近接していることから、ヘリポートの整備にやや難がある（地上ヘリポート及び格納庫の整備が困難）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 浜田中央公園（都市公園）、県営スケート場、サンドームの移設が必要</li> <li>■ 区画整理事業区域内のため既存公園の廃止には、一部補助金の返還が生じる公聴会を開催するなど住民同意等を得た上で、都市計画の変更手続きが必要</li> <li>■ 周辺が住宅地でありヘリポートの整備にやや難がある（地上ヘリポート及び格納庫の整備が困難）</li> </ul>

3

(メリット・デメリットの記載に必要な資料)

【青】 ヘリポートの整備に係る検討資料  
→「県提示資料に対する確認事項」No.63参照

【黒】 新駅を整備した場合のCPの敷地の状況  
→青森駅西口駅前広場の0.8ha程度を想定。配置等は病院設計の中での検討となる  
浜田中央公園を整備したときの経緯（組合施行土地区画整理事業で敷地を造成、公園施設等は青森市の公園事業で整備、補助金は市が「公共施設管理者負担金」に充当していれば返還が必要）